

岩 校区で第3回通学路安全対策ワークショップを開催

第3回通学路安全対策ワークショップ

令和7年10月3日（金）の午後7時00分より、岩公民館において第3回通学路安全対策ワークショップを開催しました。参加者は、第2回に引き続き岩っ子みまもりたい、交通安全協会、PTA、岩子ども会育成会などの方々です。

▼テーブルでの話し合い



通学路安全対策の優先順位及び合意形成

通学路の人数や客観的データなどの指標により、参加者の皆さまの意見を加えて、優先順位を決めていただきました。さらに優先順位を会場全体で共有し、参加者の皆さまの合意を形成しました。



お礼と今後について

通学路安全対策ワークショップにご参加いただきありがとうございました。見守り活動や取締り強化など地域や関係機関の協力を得ながらソフト・ハード両面で令和8年度より順次対策を進めています。

通学路安全対策 ワークショップ

第3回
ワーク
ショップを
開催(10/3)

Vol. 2



岩

校区

発表の様子



ワークショップで合意した通学路安全対策（岩校区）



優先順位	箇所	危険要因	安全対策
1	A11	国道の抜け道となっており、スピードを出す車が多い	ラバーボール設置・取締り
	B4	交通量が多く、スピードを出す車が多い 山麓の木が倒れそう 通学路標識の位置が高く、見えにくい	路肩カラー舗装・通学路標識の位置調整・樹木伐採の指導
	C1	通勤時の交通量が多く、スピードも速い 道幅が狭いため見通しが悪く、横断歩道がないこともあります、子どもの横断が危険	カラー舗装・路面標示・注意喚起看板の設置
2	A5	カーブミラーはあるが、見通しが悪く、東から来る歩行者が見えづらい	注意喚起看板の設置・カーブミラーの角度調整
	A7	交差点の見通しが悪く、東側から来る歩行者や自転車が見えづらい	カーブミラー設置
	B6	見通しが悪い	カーブミラー設置
	C2	交差点の見通しが悪く、道幅が狭い 北から東へ進む自転車の高校生と衝突する危険がある	カーブミラー設置・交差点カラー舗装
3	A4	道幅が狭く、歩道と車道の区別がない場所がある 交通量が多い	路面標示
	B1	道が狭い	道路拡幅（擁壁）
	B2	停止線を越えて一時停止をする車が多い 自転車が交差点横断時、止まらない	カラー舗装・注意喚起看板の設置・カーブミラー設置・カーブミラー角度調整
	C7	東側の道路が上り坂になっていて交差点の見通しが悪く、学校から来る子どもが見えない	カーブミラー設置・路面標示

※現場の状況により変更となる場合があります

A 11

・国道の抜け道となっておりスピードを出す車が多い



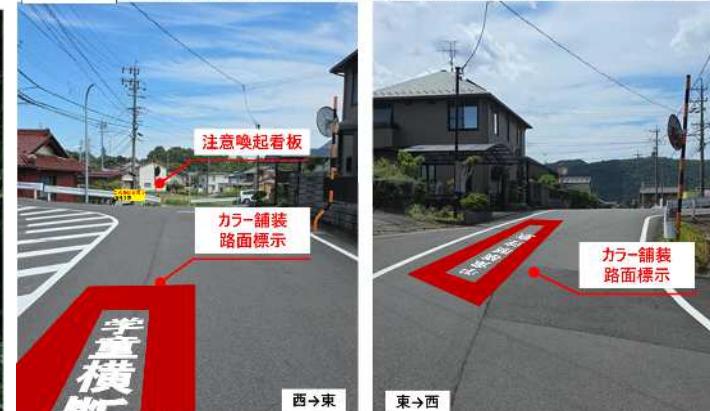
B 4

・交通量が多く、スピードを出す車が多い
・山麓の木が倒れそう
・通学路標識の位置が高く、見えにくい



C 1

・通勤時の交通量が多く、スピードも速い
・道幅が狭いため、見通しが悪く、横断歩道がないこともあります、子どもの横断が危険



対策工事のスケジュール

△合意形成された対策工事は、関係機関との調整が必要なものなどもありますので、前後することもありますが、来年度より優先順位の高いものから順番に3年程度かけて実施します。

今後のフォローアップ

△工事の進捗状況などの情報をかわら版として取りまとめ、年度ごとに地域回覧し、校区全体で共有します。

危険箇所を小学生へ共有

△市内全小学校で導入されているタブレット端末用の教育ICTツール、ロイロノートによりワークショップの活動内容と、話し合われた危険箇所について、資料を作成し、学校に提供し、安全教育に役立てていただきます。



安全教育の様子
(イメージ)